

企画競争実施結果

経済産業省貿易経済協力局貿易振興課

事業名：令和5年度補正グローバルサウス未来志向型共創等事業委託費（ASEANとの経済連携強化に向けた戦略策定及び我が国企業の海外展開促進等調査）

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格
PwC コンサルティング合同会社	1010401023102	1,799,887,000

（提案事業者名）

- ①PwC コンサルティング合同会社
②ボストン・コンサルティング・グループ合同会社
③株式会社野村総合研究所
④デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社
⑤株式会社ドリームインキュベータ
⑥マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン

※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

（審査委員属性）

民間企業役職員
民間企業役職員
民間企業役職員

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
PwC コンサルティング合同会社	85	109	98	292
AAA	76	103	94	273
BBB	88	108	75	271
CCC	71	97	69	237
DDD	86	104	101	291
EEE	76	99	92	267

提案事業者名	必須事項 （受託者としての 適格性）	事業の実施方法、 実施スケジュール が現実的か。	実施方法等につい て成果を高めるた めの効果的な工夫 が見られるか	事業の関連分野に 関する知見を有し ているか。	本事業を円滑に遂 行するために、事 業規模等に適した 実施体制をとって いるか。	コストパフォーマンス が優れている か。また、適正な 積算が行われてい るか。	ワーク・ライフ・ バランス等推進企 業に関する認定等 の状況	合計
PwC コンサルティング合同会社	適	71	116	53	12	22	18	292
AAA	適	65	106	49	12	20	21	273
BBB	適	66	106	53	11	20	15	271
CCC	適	61	98	45	11	22	0	237
DDD	適	71	120	53	12	20	15	291
EEE	適	68	116	49	12	22	0	267

（評価コメント）

提案事業者名	コメント
PwC コンサルティング合同会社	本事業目的を踏まえ、要綱に定められた必要事項を網羅した提案となっている。実施方法も具体的かつ産業界・政府キーパーソンへのアプローチといった国内外の専門家・関係者を巻き込む独自の提案内容となっていると評価。実施体制も本事業目的を遂行する上で十分な知見・実績を有する人材配置がなされている。スケジュールも提案内容を着実に遂行するにあたり、特段問題ないものと考えられる。
AAA	本事業目的を踏まえ、要綱に定められた必要事項を網羅した提案となっている。実施方法も具体的かつ提案者のネットワークや知見を活用した独自の提案内容となっていると評価。実施体制及びスケジュールも、提案内容を着実に遂行するにあたり、特段問題ないものと考えられる。
BBB	地域戦略の策定、重点分野戦略の策定に向けた現状認識や分析のフレームワークはオーソドックスではあり、その結果としてどのような戦略が生み出されるのかという点について、提案内容を拝見する限り、具体的なイメージがわかりにくかった。
CCC	全体を通じて、ODA型の産業プロデュースに着想が偏っているとの印象。また、応募者が過去に取り組んだ事業にて蓄積した経験やノウハウを踏まえた提案であることは十分理解できるが、地域戦略、重点分野戦略とも、エネルギー分野に偏りがみられ、それぞれの最終的な戦略内容のイメージが沸きにくい内容であった。
DDD	本事業目的を踏まえ、要綱に定められた必要事項を網羅した提案となっている。実施方法も具体的かつ提案者の有するデザインスタジオ機能やグローバルネットワークを活用した国内外の専門家・関係者を巻き込む独自の提案内容となっていると評価。実施体制も本事業目的を遂行する上で十分な知見・実績を有する人材配置がなされている。EBRP推進事業の他案件実績もことから、本事業でもそのような知見に基づく事業実施が期待できる。スケジュールも提案内容を着実に遂行するにあたり、特段懸念がないと考えられる。
EEE	ASEANの地域特性である多様性の要素が十分考慮されていないと思われる。重分野戦略については、当該分野の選定と日本企業の進出機会という観点から、重要物質、次世代自動車、GXエネルギー、ヘルスケアの4分野について、それぞれのバリューチェーン分析に加えて、需要予測、内外の主要プレーヤーによる事業展開などのデータを盛り込んだ説得力のある仮説を展開している。半面、産業・市場・企業中心のアプローチが目立ち、相手国の社会課題ニーズという視点が相対的に薄い印象。